



政治のホンマを伝えるチラシ

# 月刊レオナンドス通信

www.nakanishireo.com/ 平成22年9月号 発行:中西レオ応援団

## なくなっちゃうの? たこフェリー



売却を発表された「あさしお丸」

### 守れ! 明石のシンボル

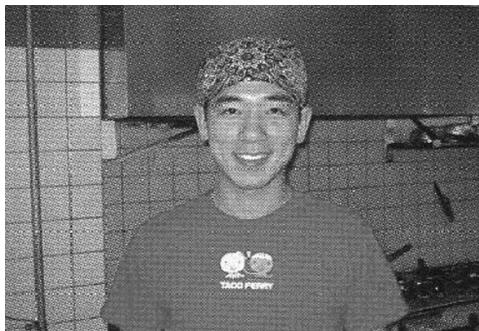
「明石と淡路島を結ぶ明石淡路フェリー(たこフェリー)」は、親会社が事業撤退の方針を示していることを発表した。さらに保有する2隻のフェリーのうち「あさしお丸」というタコが描かれた船を売却するという。

#### 国の施策に振り回されて

元々国の施策でライバルの明石海峡大橋が建設された。本来なら大橋の通行料金は3250円なのに、開通時から2600円に割り引かれていた。フェリーは経営努力を重ね、同等の料金で戦った。しかし5年後に通常価格(3250円)なる予定だったのに、大橋は更に2300円に値を下げた。フェリーはその苦難にも立ち向かい、大橋と同程度に値下げをした。しかし、

#### 必要性を分かってほしい

たこフェリーは大橋を通行できない125cc以下のバイクや、超巨大な運搬物(橋桁など)を通行させることができ、災害で大橋が通行できない場合の代替手段でもある。平成14年に大橋の手前(淡路側)で事故が起り、長時間大橋が通行できないことがあった。中西レオは当時、フェリーの待合所で大量のトラックが溢れている様子を目の当たりにしていた。南海・東南海地震を想定するならば、フェリーの必要性は当時の比にならない。また、明石の重要な観光資源でもあるたこフェリーには今後も明石と淡路をいったりきたりしてもらいたい。



たこフェリーは中西レオの原点です (2004年撮影 中西レオ 25歳)

#### 明石市だけでは守れない

ほぼ同じ航路を運行しているジェノバライン(人と自転車を運んでいる)と合併や譲渡を模索するにしても、周辺自治体が一致団結してフェリーへの支援をしていくことが必要である。もちろん、国への要望は一層力を入れる必要があるが、周辺自治体としてどれだけの力を入れることができるか、すなわち税金を投入して支援するのかがどうかが問われている。

## 9月30日(木)は東野町自治会館へ!

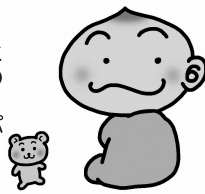
(明石市東野町2043) 山陽電鉄大蔵谷駅を北に20分

【ふれあい喫茶】 13:00~17:00

赤ちゃん連れのママや、地域のおばあちゃん、おじいちゃんが自由にのんびり過ごす場所を用意してみました。子供を遊ばせるのも、他のママや大学生とお話するのも、静かに本を読むのも自由です。来てくれる人が過ごしやすい空間にしたいと思っています。材料費のカンパだけご協力をお願いします。

【月イチ! 報告会】 17:00~19:00

市議会議員の中西レオが現在の明石についてお話と意見交換をします。困っていることや、もっと手厚くしてほしい部分は何かなど、参加者から出た意見を議会で反映できるようにしています。今回はお話のテーマを「市民まつり」「たこフェリー」にしています。それ以外でもご意見・ご提案を伺う時間を設けています。



明石市  
議会議員

# 中西レオの活動報告